

## 会よりのお知らせ

常任幹事会	5回
編集委員会	6回
文献抄録委員会	6回

### ○ 昭和 59 年度総会

昭和 59 年度総会は昭和 59 年 3 月 29 日 (木) に川崎市の明治大学工学部において開催されました。幹事長挨拶に続き、下記の昭和 58 年度事業報告、昭和 59 年度事業計画、昭和 58 年度会計決算報告および昭和 59 年度会計予算案が提出され、承認されました。引き続き同会場で、昭和 58 年度光学論文賞授賞式が行なわれ、小野雄三氏 (日電光エレ研) ならびに柴田 宣氏 (電電公社茨城通研) が受賞されました。また、両氏による光学論文賞受賞記念講演が行なわれました。

### ○ 昭和 58 年度事業報告

昭和 58 年 1 月 1 日～12 月 31 日

1. 機関誌  
「光学」第 12 巻第 1～6 号、総ページ数 528  
地方編集 第 3 号 (東北)
2. 講演会, 講習会 参加者数  
第 16 回光学五学会関西支部連合講演会  
「最近の画像技術と光計測」 2 月 4 日 69 名  
昭和 58 年度春季講演会 5 月 27 日 33 名  
第 8 回光学シンポジウム 6 月 20 日 128 名  
「光学設計, 加工, およびオプトエレクトロニクス」  
第 29 回光学四学会連合講演会 7 月 6 日 102 名  
「光が関連する計測の最近の話題」  
第 21 回サマーセミナー 8 月 24～26 日 96 名  
「新しい光学技術と半導体レーザー」  
昭和 58 年度関西講演会 10 月 28 日 30 名  
第 14 回画像工学コンファレンス 12 月 8, 9 日 556 名  
(電子通信学会等他学会と共催)
3. 見学会  
航空宇宙技術研究所 5 月 27 日  
電子技術総合研究所大阪支所 10 月 28 日
4. 研究グループ  
生理光学  
ホログラフィック・ディスプレイ  
微小光学  
光計測  
光コンピュータ
5. 幹事会, 委員会  
幹事会 3 回

会員数 (昭和 59 年 2 月 24 日現在) (対前年度比)

A 会員	633 名	(-34 名)
B 会員	549 名	(+28 名)
特別会員	40 名	(+40 名)
賛助会員	47 社	110 口 (-1 社 0 口)

### ○ 昭和 59 年度事業計画

昭和 59 年 1 月 1 日～12 月 31 日

1. 機関誌  
「光学」第 13 巻第 1～6 号、予定ページ数 480  
地方編集 第 3 号 (中部)
2. 講演会, 講習会 参加者数  
第 17 回光学五学会関西支部連合講演会  
「光電子材料と光素子」 1 月 27 日 104 名  
微小光学特別セミナー 3 月 13, 14 日 125 名  
「オプトエレクトロニクスの材料および加工技術の  
先端を拓く」  
昭和 59 年度春季講演会 5 月 18 日  
第 9 回光学シンポジウム 6 月 5 日  
昭和 59 年度関西講演会 10 月 11 日  
第 30 回光学四学会連合講演会 11 月 20, 21 日  
第 1 回色彩工学コンファレンス  
第 15 回画像工学コンファレンス 11 月 26～28 日  
(情報処理学会等他学会と共催)
3. 見学会  
国際電信電話株式会社研究所 5 月 18 日  
大阪大学レーザー核融合研究センター 10 月 11 日
4. 研究グループ  
生理光学  
ホログラフィック・ディスプレイ  
微小光学  
光計測  
光コンピュータ
5. 幹事会, 委員会  
幹事会 3 回  
常任幹事会 5 回  
編集委員会 6 回  
文献抄録委員会 6 回

## ○ 昭和58年度会計決算報告

昭和58年1月1日～12月31日

大 科 目	中 科 目	予 算 (千円)	実 績 (円)	備 考
(収入の部)				
会 費 収 入 事 業 収 入	分 科 会 会 費	5,022	5,171,840	1,145名, 未収会費 253,700円含む * 光学シンポジウム 122,000円 [ サマーセミナー 2,995,900円
	講 習 会 収 入	3,180	3,117,900*	
	研 究 会 "	0	0	
	別 刷 代 "	400	1,352,595	
	計	3,580	4,470,495	
雑 収 入 そ の 他 収 入 引 当 金 戻 入	廣 告 料 収 入	150	585,226	
	講 習 会 引 当 金	1,200	1,591,200	
	回 収 不 能 引 当 金	3,000	3,502,703	前期引当金残
	分 科 会 維 持 引 当 金	300	39,755	"
一般会計補助受入収入	分 科 会 賛 助 会 費 還 元 金	1,100	1,724,431	"
	給 与 補 助 額	3,520	3,616,000	40,000円×80%×115口
		3,023	3,310,000	学会担当者負担分
収 入 合 計		20,895	24,011,650	
(支出の部)				
管 理 費	給 料 手 当	3,023	3,314,800	学会担当者負担分, アルバイター手当 コピー代, 宛名ラベル 交通費, 会議費, 通信費, 振込手数料他 事務手数料分担金
	諸 印 刷 費	70	41,304	
	諸 経 費	710	761,450	
	本学会事務費分担手数料	728	748,000	
	計	4,531	4,865,554	
講 習 会 事 業 費	給 料 手 当	10	10,000	* 春季講演会 35,478円 光学シンポジウム 101,170円 サマーセミナー 2,403,907円 関西講演会 10,000円
	諸 印 刷 費	1,030	1,022,993	
	諸 経 費	1,810	1,471,032	
	本学会事務費分担手数料	37	46,530	
	計	2,887	2,550,555*	
会 誌 出 版 事 業 費	給 料 手 当	1,260	760,000	編集手当 11巻6号～12巻6号 11巻6号～12巻6号 謝礼金, 交通費, 会議費, 消耗品費他 本誌, 別刷 11巻6号～12巻5号
	諸 印 刷 費	4,740	10,559,754	
	諸 経 費	2,738	1,159,010	
	発 送 通 信 費	720	851,859	
	計	9,458	13,330,623	
そ の 他 事 業 費 講 習 会 引 当 金 繰 入 回 収 不 能 引 当 金 繰 入		160	128,500	研究グループ 40,000円×3, 光学五学会 関西 サマーセミナーより 未収会費 55～57年度
		1,500	591,993	
		1,000	220,000	
支 出 合 計		19,536	21,687,225	
収 支 差 額		1,359	2,324,425	(分科会維持引当金対象額)

保有備品: スライドプロジェクター 2台  
スクリーン 1台  
テープレコーダー 1台  
ワイヤレスマイク 1本

書棚 1架  
賞状盆 1枚  
ベル 1個

○ 昭和 59 年度会計予算

昭和 59 年 1 月 1 日～12 月 31 日

大 科 目	中 科 目	金額(千円)	備 考
(収入の部)			
会 費 収 入	分 科 会 会 費	7,260	6 千円×1,210 名 未収会費計上額 600 千円
事 業 収 入	講 習 会 収 入	1,890*	*「微小光学特別セミナー 1,600 千円
	研 究 会 ”	0	「光学シンポジウム 290 千円
	別 刷 代 ”	550	
	計	2,440	
雑 収 入		400	バックナンバー, 利息
そ の 他 収 入	広 告 料 収 入	1,200	200 千円×6 (13 巻 1～6 号)
引 当 金 戻 入	講 習 会 引 当 金	1,000	前期引当繰入額
	回 収 不 能 引 当 金	500	”
一 般 会 計 補 助 受 入 収 入	分 科 会 維 持 引 当 金	600	”
	分 科 会 賛 助 会 費 還 元 金	3,552	40 千円×80%×111 口
	給 与 補 助 額	3,310	学会担当者負担分
収 入 合 計		20,262	
(支出の部)			
管 理 費	給 料 手 当	3,330	学会担当者負担分, アルバイター手当
	諸 印 刷 費	40	
	諸 経 費	1,200	旅費, 通信費, 消耗品費, 会議費他
	本学会事務費分担手数料	769	事務手数料分担金
	計	5,339	
講 習 会 事 業 費	給 料 手 当	59	
	諸 印 刷 費	910	
	諸 経 費	921	
	本学会事務費分担手数料	50	*「微小光学特別セミナー 1,600 千円
	計	1,940*	「春季講演会 25 千円 「光学シンポジウム 315 千円
会 誌 出 版 事 業 費	給 料 手 当	600	編集手当 13 巻 1～6 号
	諸 印 刷 費	7,543	13 巻 1～6 号
	諸 経 費	1,100	通信費, 謝礼金, 消耗品費, 会議費
	発 送 通 信 費	960	
	計	10,203	*「研究グループ 40 千円×4
そ の 他 事 業 費		350*	「論文賞経費 150 千円
	講 習 会 引 当 金 繰 入	1,000	「他分担金 40 千円
	回 収 不 能 引 当 金 繰 入	700	未収会費
支 出 合 計		19,532	
収 支 差 額		730	(分科会維持引当金対象額)

○ 第 113 回幹事会

昭和 59 年 3 月 27 日(火)に東京, 虎の門の第 9 森ビルにおいて開催され, 「光学」の編集, 講演会・講習会の計画, 昭和 59 年度総会への提出議案などについて報告

と審議が行なわれました。

○ 昭和 58 年度第 6 回編集委員会

昭和 59 年 3 月 9 日(金)に東京, 本郷の学士会分館において新旧編集委員が出席して開催され, 「光学」各号

の編集状況と企画などについて報告と審議が行なわれました。

### ○ 微小光学特別セミナー報告

昭和59年3月13日(火)、14日(水)に東京、芝公園の機械振興会館において「オプトエレクトロニクスの材料および加工技術の先端を探る」のテーマで、微小光学研究グループの実行担当によって開催いたしました。多数の方からお申込みをいただき、結局125名の方の参加を得ました。その後の申込みはお断り申し上げるような状態になり、ご迷惑をおかけいたしました。ちょっとしたハプニングも起きましたが、全体に内容の濃い講演が続き、質疑応答も活発で活気に満ちたセミナーでした。なお、参加報告が次号の「さろん」に掲載される予定です。(青学大理工 庄野裕夫)

### ○ 第1回色彩工学コンファレンス論文募集のお知らせ

昭和59年11月20日(火)、21日(水)に東京、芝公園の機械振興会館において開催予定の第1回色彩工学コンファレンス(第30回光学四学会連合講演会)の論文を募集しております。詳細は前々号掲載の論文募集をご覧ください。応募締切は7月7日(土)です。

### ○ 第15回画像工学コンファレンス論文募集のお知らせ

昭和59年11月26日(月)~28日(水)に東京、大手町の農協ホールにおいて開催予定の第15回画像工学コンファレンスの論文を募集しております。詳細は前号巻末綴込みの論文募集をご覧ください。応募締切は6月30日(土)です。

### ○ 昭和59年度光学懇話会関西講演会・見学会のお知らせ

本号別掲のとおり、昭和59年10月11日(木)に大阪府吹田市の大阪大学レーザー核融合研究センターにおいて開催されます。下記の応用物理学会秋季講演会(岡山)の前日でありますので、多数の皆様が参加されるようお願いいたします。

### ○ 第45回応用物理学会学術講演会のお知らせ

昭和59年10月12日(金)~15日(月)に岡山大学教養部(〒700岡山市津島中2-1-1)において開催されます。

詳細は応用物理学会(〒105東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館209号の2、電話03-434-3848)へお問合せください。

### ○ ホログラフィック・ディスプレイ研究グループよりのお知らせ

● 第23回ホログラフィック・ディスプレイ研究会の報告  
昭和59年2月24日(金)に株式会社フォーラム(東京)において35名の参加を得て開催しました。「欧米の現代美術とホログラフィー」(筑波大、三田村峻右)および「ホログラム・ディスプレイの最近の話題」(大日本印刷、小寺時男)の講演があり、活発な質疑討論が行なわれました。(東工大像情報 本田捷夫)

### ○ 光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

● 第2回光コンピュータ研究会の報告  
昭和59年3月31日(土)に明治大学工学部において、春の応用物理学会のインフォーマルミーティングとして開催しました。話題は「Conventional Optics, Unconventional Opticsと光計算」(阪大工、一岡芳樹)。40名余の出席者の誰もが興味を持てるようなお話の後、ゆっくりした懇談の時間もとることができ、とくに地方からの参加者の間で好評でした。秋の応用物理学会においても、同様の研究会の開催を予定しています。(電総研・石原 聡)

### ○ 光計測研究グループよりのお知らせ

● 第14回光計測研究会の報告  
昭和59年4月23日(月)に東京工業大学精密工学研究所において28名の参加者を得て、「スキッター・プレート干渉計による鏡面検査」(東工大、蘇 徳欽)および「光計測のニーズとシーズの間一振動計測を中心にして」(東工大、上羽貞行)の講演があり、活発な質疑討論が行なわれました。その後、光学および超音波工学関連の実験室の見学を行ないました。

### ● 第15回光計測研究会の予定

日 時: 昭和59年7月9日(月) 14:00~17:00  
場 所: 東京大学生産技術研究所 第一部輪講室  
東京都港区六本木 7-22-1

地下鉄千代田線乃木坂駅下車 徒歩2分

演 題: 1. ホログラフィーによる形状測定

米村元喜 (山梨大工)

2. 鉄鋼業の製造プロセスにおける光学的計測技術 井内 徹 (新日鉄第一技研)

3. CLEO '84 報告

芳野俊彦 (東大生研)

参加費: 300円

問合せ先: 〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1

理化学研究所光学計測研究室 山口一郎

電話 0484-62-1111 内線 3242

●昭和59年度夏期生理光学研究会の予定

期 日: 昭和59年7月19日(木)~21日(土)

場 所: 長野県北佐久郡軽井沢町

問合せ先: 〒305 茨城県筑波郡谷田部町東 1-1-4

製品科学研究所 斎田真也

電話 0298-54-6750

○微小光学研究グループよりのお知らせ

●微小光学特別セミナーの報告

「オプトエレクトロニクスの材料および加工技術の先端を探る」のテーマで、昭和59年3月13日(火)、14日(水)に機械振興会館(東京)において光学懇話会主催として開催いたしました。前記の微小光学特別セミナー報告を合わせてご覧ください。

●第12回微小光学研究会の報告

昭和59年4月13日(金)に電子技術総合研究所(筑波)において64名の参加を得て開催いたしました。研究会のあと、同所のオプト研、ビーム応用研、SORの見学会を行ないました。資料はMicro-Optics News 第2巻第1号に掲載しております。

●第13回微小光学研究会の予定

日 時: 昭和59年7月17日(火) 13:00~17:00

場 所: 東京大学工学部6号館 63号講義室

東京都文京区本郷 7-3-1

地下鉄丸ノ内線本郷三丁目駅下車 徒歩8分

テ マ: 最近の光導波路素子と光 IC

内 容: アクティブな素子として導波路型レーザー、SHG, 光増幅器, またその他に材料(PLZT), 作製法(堆積法)等を予定

資 料 費: 1,000円(お茶代を含む)

問合せ先: 〒157 東京都世田谷区千歳台 6-16-1

青山学院大学理工学部 庄野裕夫

電話 03-307-2888 内線 244

○生理光学研究グループよりのお知らせ

●特別講演会の報告

昭和59年2月25日(土)に東京、本郷の学士会分館において、P. Cavanagh(モントリオール大)ならびにS. Anstis(ヨーク大)の両氏による特別講演会が知覚懇話会との共催により行なわれました。「ビデオディスプレイによる色覚異常の他覚的検査法」についての講演はVTRを用いた興味深い発表でした。両会から合わせて約60名が参加しました。(早大理工 久米祐一郎)

○新入会員

個 人

会員番号	氏 名	所 属
A 1908	塚本 学	エヌ・テー・エヌ東洋ベアリング(株)総合技術研究所
1909	三島 瑛人	北海道大学
1910	池田 義嗣	オリンパス光学工業(株)
1911	水野 真一	同 上
1912	阿部 隆行	同 上
1913	信吉 輝己	岡山理科大学
1914	—	—
1915	山田 良行	ダイキン工業電子技術センター
1916	松尾 博文	旭光学工業(株)
1917	岩本 昌夫	東レ(株)開発研究所
1918	政尾 克也	政尾電子研究所
1919	伊賀 篤志	松下電器産業(株)無線研究所
1920	江原 克典	(株)三豊光学
1921	本間 正悟	キャノン(株)小杉工場
1922	—	—
1923	山本 隆	日東光学(株)
1924	小林 誠司	ソニー(株)技術研究所
(B-1234ヨリ)		
B 1339	福田 長	藤倉電線(株)
1340	遠藤 泰介	三菱電機(株)鎌倉製作所
1341	柴田 宣	茨城電気通信研究所
1342	溝渕 靖夫	東芝柳町工場
1343	石田 雅信	三菱化成総合研究所
1344	四方 和夫	徳山曹達(株)技術研究所
1345	野田 和男	フォスター電機(株)

特別会員

特別会員 1	(A-509ヨリ)	日本科学技術情報センター
2	(B-1108ヨリ)	近畿大学工学部図書館
3	(A-1142ヨリ)	丸善(株)貿易部
4	(A-1294ヨリ)	特許庁資料館
5	(A-1337ヨリ)	電子技術総合研究所図書室
6	(A-1365ヨリ)	愛媛大学図書室
7	(A-1375ヨリ)	静岡大学電子工学研究所

8	(A-1384ヨリ)	宇宙開発事業団小平分室	27	(A-1840ヨリ)	徳島大学図書館
9	(A-1399ヨリ)	神奈川県工業試験所	28	(A-1882ヨリ)	(財)電気通信共済会 (厚木通研内)
10	(A-1448ヨリ)	東京大学工学部図書館	29	(B-936ヨリ)	早稲田大学理工学部図書館
11	—	—	30	(B-968ヨリ)	金沢大学図書館
12	(A-1479ヨリ)	東京電機大学理工学部図書館	31	(B-978ヨリ)	山梨大学図書館
13	(A-1488ヨリ)	富山大学工学部分館図書室	32	(B-1084ヨリ)	(株)東芝総合研究所図書館
14	(A-1492ヨリ)	九州東海大学図書館	33	(B-1154ヨリ)	神戸大学教養部分館図書室
15	(A-1498ヨリ)	東京天文台図書室	34	(A-1653ヨリ)	東京電機大学図書館 (神田校舎)
16	(A-1535ヨリ)	三重大学図書館	35	(A-1443ヨリ)	東方書店輸出部
17	(A-1552ヨリ)	(株)日立製作所中央研究所	36	(4月ヨリ新入)	日本鉱業(株)
18	(A-1556ヨリ)	岡山理科大学図書館	37	(4月ヨリ新入)	日本出版販売(株)
19	(A-1560ヨリ)	(財)電気通信共済会 (武蔵野通研内)	38	(A-1149ヨリ)	三菱重工業(株)長崎研究所
20	(A-1561ヨリ)	神奈川県立川崎図書館	39	(A-1469ヨリ)	日本ビクター(株)研究推進部
21	(A-1568ヨリ)	東京工業大学図書館	40	(A-1522ヨリ)	(有)ジャパン・イングリッシュサービス
22	(A-1584ヨリ)	日本ビクター(株)研究所	41	(4月ヨリ新入)	日本出版貿易(株)
23	(A-1688ヨリ)	(株)東芝電子事業部技術図書室	42	(4月ヨリ新入)	(株)野村総合研究所
24	(A-1751ヨリ)	国立防災科学技術センター新庄支所	43	(4月ヨリ新入)	(株)紀伊國屋書店
25	(A-1829ヨリ)	(株)神戸製鋼所浅田研究所	44	(4月ヨリ新入)	(株)紀伊國屋書店水戸営業所
26	(A-1844ヨリ)	(株)日立製作所生産技術研究所			

入会申込み先：社団法人 応用物理学会 光学懇話会

〒105 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 209 号の2

電話 03-434-6659

### 応用物理学会会員名簿 (改訂版) 発行のお知らせ

応用物理学会では会員名簿 (A, B会員とも掲載) を従来3年に1度発行しております。本年はその年に当たり10月31日をもって発行すべく諸準備を進めております。

購入ご希望の方 (会員外は非売とする) は、下記要領にてお早めにお申込みください。

**申込み方法**：本号綴込みの郵便振替用紙 (裏表) に会員番号 (本号をお送りした宛名 [ラベル] の氏名の下段に表示してあります) ・氏名・送付先を記入のうえ下記該当金額を期日までに送金してください。

**頒 価**：予約期間中 昭和59年7月31日まで 1,500円 (送料込み)  
 予約締切以後 8月1日より 2,000円 (送料込み)

**会員名簿記載事項に変更・訂正のある方へのお願い**

会員 (A, B会員とも) には6月下旬までに名簿訂正用カード (往復葉書) をお送りいたします。お届けの項目 (氏名・所属・学歴・住所等) に変更・訂正のある方は同カードにて7月25日までにお知らせください。

### 昭和 59 年度光学懇話会関西講演会・見学会

今年度の光学懇話会関西講演会を、見学会を兼ねて下記のとおり開催いたします。日程は応用物理学会秋季講演会（岡山）の前日にしてありますので、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

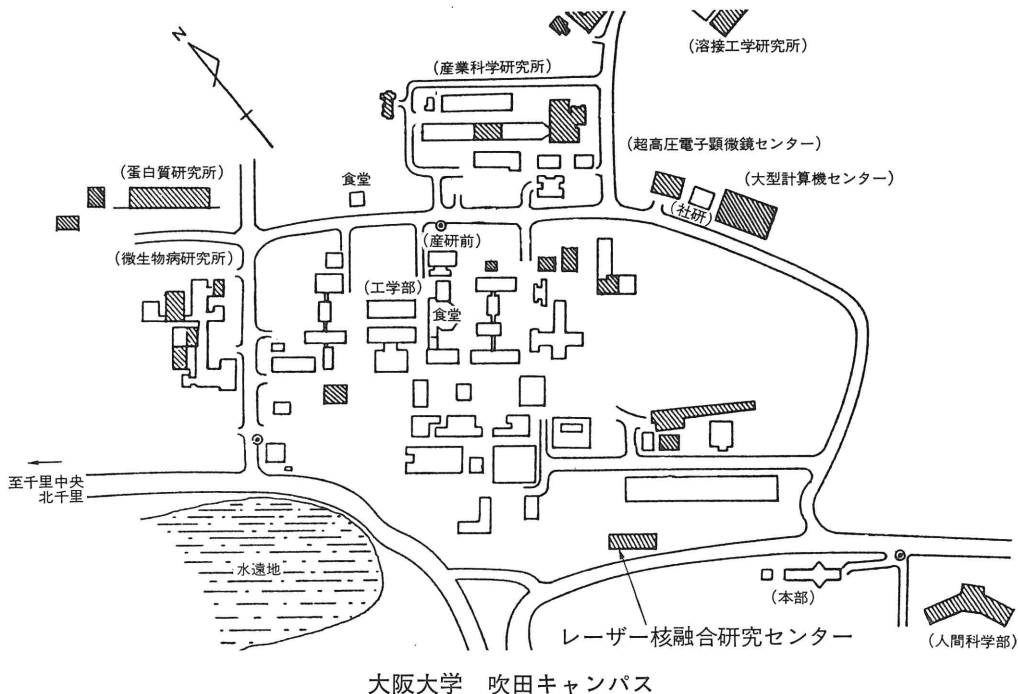
**日 時：**昭和 59 年 10 月 11 日（木）13：30～16：00  
**場 所：**大阪大学レーザー核融合研究センター  
 大阪府吹田市山田丘 2-6（地図参照） 電話 06-877-5111  
**主 催：**応用物理学会光学懇話会  
**協 賛：**応用光学懇談会

**プログラム：**（1）講演 「核融合研究用高出力レーザー」  
 山中千代衛（大阪大学レーザー核融合研究センター）  
 （2）見学 大阪大学レーザー核融合研究センター  
 激光 XII 号レーザーなど

**参加費：**無 料

**交 通：**阪急電車 北千里下車 徒歩 18 分  
 北大阪急行（地下鉄御堂筋線） 千里中央下車 タクシー約 10 分  
 \*新大阪駅からは地下鉄御堂筋線利用が便利です。千里中央まで約 15 分です。

**問 合 せ 先：**〒565 大阪府吹田市山田丘 2-1  
 大阪大学工学部応用物理学教室 一岡芳樹  
 電話 06-877-5111 内線 4664



## 「光学」投稿規定

昭和47年2月19日 制定

昭和57年2月19日 改訂

「光学」は光学懇話会が発行する隔月刊行の和文誌で光学および光技術に関する原著論文、解説記事その他光学懇話会会員に必要な記事を掲載します。原著論文は会員が自由に投稿することができます。ただし投稿された原稿の掲載の可否は編集委員会で審議致します。

なお、解説記事の執筆は編集委員会から依頼致します。

### 1. 内 容

#### 1.1 原 著 論 文

1.1.1 研究論文：光学および光技術に関係ある諸部門の原著論文。他誌に発表または発表予定の原著論文と同一主題であっても、その中の光学および光技術に関する部分の記述ないし検討内容が未発表のものであればよい。長さは原則として図表を含め原稿用紙30枚以内。

1.1.2 研究速報：光学および光技術上の新しい提案、討論または速報的内容をもつ短い原著論文で、図表その他を含めて原稿用紙7枚以内とする。

1.1.3 技術報告：光学および光技術の研究開発上新たに得られた装置および諸データなどに関する報告。研究実施上における経験も記すことが望ましい。長さは原則として図・表を含め原稿用紙30枚以内。

#### 1.2 解 説 記 事

1.2.1 総合報告：特定分野の最近の進歩を広い視野から総合的にまとめた報告。文献が整備されていることが望ましい。図・表を含めて原稿用紙39枚以内。

1.2.2 解 説：特定分野の最近の成果をわかりやすく解説する。基本的な文献が整備されていることが望ましい。図・表を含めて原稿用紙23枚以内。

1.2.3 最近の技術から：最近進歩の目覚しい或いは注目されている技術の概観を、特に光学産業との関連にもふれ、タイムリーに伝える。図・表を含めて原稿用紙8枚（刷上り2頁）以内。

1.2.4 講 義：光学および光技術の特定の分野について体系的にわかりやすく講義する。

### 1.3 その他の記事

1.3.1 巻 頭 言：会員にとって指針となるような意見および見解の発表。原稿用紙2枚以内。

1.3.2 さ ろ ん：学会報告、会員の意見、質疑応答など会員相互の交流に役立つ記事。

1.3.3 書 評：光学および光技術に関連のある内外の新刊書の紹介。

1.3.4 文献抄録：文献抄録委員会において紹介された文献の抄録。

1.3.5 会よりのお知らせ：光学懇話会の活動状況報告および関係行事の予告等。

1.3.6 光学関連会合予定表：光学および光技術に関連のある会合および行事等の開催日時、場所等の案内。

### 2. 投稿の手續

2.1 投稿者は本会専用の原稿用紙を用いて書かれた原稿に投稿票をつけコピー1部とともに下記の光学編集局に提出して下さい。

〒113 東京都文京区湯島2丁目30番9号

(財)学会誌刊行センター分室内 光学編集局

2.2 原稿用紙および投稿票は編集局に請求すれば送付します。代金は1枚5円(郵便切手でよい)。送料は実費。依頼原稿の執筆者には編集局より送付します。

### 3. 執筆要項

応用物理学会会誌「応用物理」の執筆要領(毎年1月号に掲載)に準じます。

以下 刷上りページ数算出に必要な事項を記します。

- (1) 本会原稿用紙(525字詰)4枚で刷上り1ページ(図表を含む)。
- (2) 数式は行数の2倍。
- (3) 刷上りの図の大きさは、横3cm, 6cm, 12cmの3種類。
- (4) 図の刷上り6cm×6cmは約1/6ページを占める。
- (5) 原図は刷上りの2~3倍が適当。
- (6) 挿入文字は刷上りで2mm以上。
- (7) 図は原則として著者がそのまま写真製版の原図にできるものを作製。トレース用紙に墨書。
- (8) 投稿者が希望、または編集上必要と認められた時は編集局においてトレースを依頼する。トレース代は原則として著者負担。



光 学 関 連 会 合 予 定

開催日	名 称	開 催 場 所	問 合 せ 先
7/9	第 15 回光計測研究会	東京大学生産技術研究所 (東京, 六本木)	理化学研究所 山口一郎 TEL. 0484-62-1111 ex. 3242
7/17	第 13 回微小光学研究会 「最近の光導波路素子と光 IC」	東京大学工学部 (東京, 本郷)	青山学院大学理工学部 庄野裕夫 TEL. 03-307-2888 ex. 244
7/19-21	昭和 59 年度夏期生理光学研究会	(長野, 軽井沢)	製品科学研究所 斎田真也 TEL. 0298-54-6750
8/7-10	9th IEEE International Semiconductor Laser Conference	Rio de Janeiro, Brazil	東京工業大学工学部電子物理工学科 末松安晴 TEL. 03-726-1111 ex. 2564
8/15-17	Progress in Optical Physics	Melbourne, Australia	東京工業大学工学部像情報工学研究施設 社内順平 TEL. 045-922-1111 ex. 2083
8/19	文化講演会 「21 世紀へのレーザー 光—芸術と技術—」	札幌市教育文化会館 (札幌)	北海道大学応用電気研究所 朝倉利光 TEL. 011-716-2111 ex. 2877
8/20-24	ICO-13 (第 13 回国際光学委員会総 会) “Optics in Modern Science and Technology”	札幌市教育文化会館 (札幌)	(株)サイマル・インターナショナル内 ICO-13 Sapporo 事務局 TEL. 03-586-8691
8/27-28	ICO-13 Post Congress Meeting, Tsukuba “Present and Future Optical Techniques in Industries”	筑波第一ホテル他 (茨城, 筑波学園)	(株)サイマル・インターナショナル内 筑波ポストコンgres係 TEL. 03-586-8691
9/3-6	10th European Conference on Optical Communication (ECOC)	Stuttgart, Germany	東京大学工学部電子工学科 大越孝敬 TEL. 03-812-2111 ex. 6676
9/5-7	2nd International Conference on Optical Fiber Sensors (OFS '84)	Stuttgart, Germany	東京大学工学部境界領域研究施設 保立和夫 TEL. 03-485-3111 ex. 339
9/10-14	Symposium on Photographic and Electronic Image Quality	Cambridge, UK	千葉大学工学部画像工学科 三宅洋一 TEL. 0472-51-1111 ex. 2941
9/11-12	Symposium Gyro Technology 1984	Stuttgart, Germany	東京大学工学部境界領域研究施設 保立和夫 TEL. 03-485-3111 ex. 339
10/11	昭和 59 年度光学懇話会関西講演会・ 見学会	大阪大学レーザー核融合 研究センター (吹田)	大阪大学工学部応用物理学教室 一岡芳樹 TEL. 06-877-5111 ex. 4664
10/12-15	第 45 回応用物理学学会学術講演会	岡山大学教養部 (岡山)	応用物理学会 TEL. 03-434-3848
11/17-18	第 20 回日本眼光学学会	東京医科歯科大学 (東京, お茶の水)	東京医科歯科大学眼科教室 奥山文雄 TEL. 03-813-6111 ex. 3710
11/20-21	第 1 回色彩工学コンファレンス (第 30 回光学四学会連合講演会)	機械振興会館 (東京, 芝公園)	色彩工学コンファレンス事務局 TEL. 03-433-2541
11/26-28	第 15 回画像工学コンファレンス	農協ホール (東京, 大手町)	第15回画像工学コンファレンス事務局 TEL. 03-433-2544

\*会よりのお知らせおよび光学関連会合予定欄掲載申込み先:

〒351-01 埼玉県和光市広沢 2-1 理化学研究所 中島俊典 TEL. 0484-62-1111 ex. 3242